国民スポーツ大会参加申込にかかる資格確認チェック表

今回は【　関東ブロック大会　／　本大会　】(どちらかに○印)の

参加申込に係る参加資格確認です。

～　以下項目を確認・実施し、確認完了のチェックを右チェック欄に記入する　～

	点検・確認の内容	注意事項	チェック
1	参加資格について、競技団体から参加者およびチームに対し周知徹底を行う。	参加資格説明会の開催や、参加資格の解説を各参加者へ配布するなど周知徹底を行うこと。	
2	参加者より提出された参加資格確認書の内容を確認し、参加申込システムへの入力を行う。	過去大会の出場歴や例外適用を参加資格確認書を基に確認し、参加申込書と相違が無いか確認すること。	
3	ふるさと選手制度活用者がいる場合には、都予選会までに選手個人の直筆の登録用紙を整える。	該当者がいる場合には、個票を整えTSPOに参加申込時に提出する。 また、使用が2回目以上の者については、一覧を参照し使用回数等を把握すること。	
4	ふるさと選手制度活用希望者（初年度）は、以前に東京都以外でふるさと登録をしていないか確認をし、登録用紙に記入させる。	卒業した小学校・中学校または高校が東京都と他道府県の場合には、これまでに他道府県で登録していないか本人に確認すること。	
5	前回・前々回大会における参加都道府県	本大会・ブロック大会のみではなく、**都道府県予選会からの参加の有無を確認すること。**	
6	前回・前々回大会において他県から参加している場合の例外適用を確認する	新卒業者・結婚離婚・一家転住・ ふるさと・震災特例 ※該当する例外があった時期と経緯に注意	
7	居住地・勤務地・学校所在地を選択して参加する場合の参加資格確認。	当該年度の４月３０日以前から引続き継続していること。 **住民票の提出・勤務の有無・通学の有無の確認を行う。**	
8	ふるさと選手制度活用者の再チェック。 **※関ブロ・本大会時のエントリーは、東京都予選会で敗退し、代表にはならなかった選手も登録すること**	参加申込する一覧には、東京都予選会から全ての選手が含まれているか確認する。 予選会・ブロックで敗退した場合も、その年度の使用とカウントする為、必ず入力すること。	
9	例外適用者の資格確認。	新卒業者・結婚離婚にかかる者・一家転住・ふるさと登録又は解除・東日本大震災及び能登半島地震に係る特例の詳細確認。	

令和　　年　　月　　日

公益財団法人東京都スポーツ理事長　殿

上記の内容について、参加申込する選手・監督の参加資格を確認したことを報告いたします。

団体名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

会長＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印